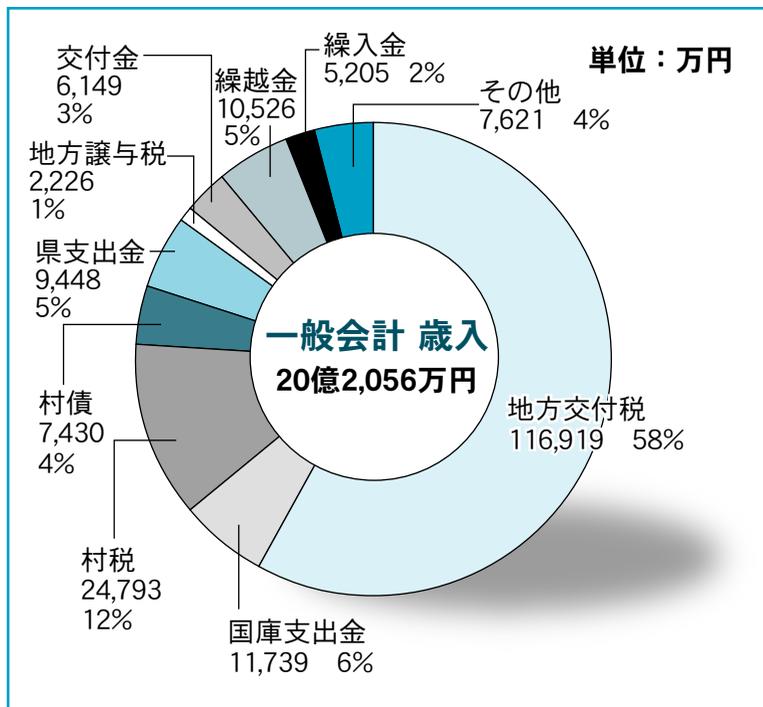


# 平成27年度決算報告

平成27年度決算が9月に開催された村議会定例会で認定されました。一般会計では、歳入総額が20億2,056万4,108円、歳出総額が18億6,482万9,679円で、差し引き1億5,573万4,429円の黒字決算となり、28年度へ繰り越しました。これは、平成26年度と比較すると、歳入で6,484万9,152円(3・11%)、歳出で1億1,532万6,043円(5・82%)の減額となっています。

## 平成27年度一般会計の状況

歳入総額 20億2,056万円  
 歳出総額 18億6,483万円  
 差し引き 1億5,573万円  
 の黒字決算となりました。



### 歳入

平成27年度は、26年度と比較して、歳入が約6,485万円の

減少となり、厳しい財政状況になるなか、歳入に見合った行政運営が行われました。26年度と比較して、国庫支出金等において

て減額となりましたが、地方交付税や、村の要である村税のほか、各交付金等の費目で増額がみられました。

主な費目の概要は次のとおりです。

**地方交付税**は、財源不足を補うため国から交付され、村の歳入の骨格となっており、26年度に比べ約8,301万円の増額となりました。

**村税**は、村民の皆さんから納めていただいていた固定資産税や住民税で、村の自主財源のほとんどを占めているものです。26年度に比べ約1,180万円の増額です。

**村債**は、村が事業を行ううえで、財源不足を補うための借入金で、将来交付税措置される有利な特例地方債(臨時財政対策債)を借入れています。こちらは抑制されたため、26年度に比べ約5,000万円の減額となりました。  
**繰入金**は、主に財源不足を補うために基金を取り崩して繰り入れたものです。こちらは26年度に比べ約1,63

## 特別会計の決算状況

会計区分	収入済額	支出済額	歳入歳出差引額
国民健康保険	5億7,468万円	5億3,291万円	4,177万円
介護保険	4億6,357万円	4億4,536万円	1,821万円
浄化槽設置管理	3,981万円	3,722万円	259万円
後期高齢者医療	3,226万円	3,184万円	42万円
簡易水道	9,061万円	8,596万円	465万円

7万円の増額となりました。  
**繰越金**は、前年度から引き継がれる費目であり、26年度に比較して約8,922万円の減額となりました。